

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/08/15  
1.1 2019/08/15 4105698-00002 初回作成日: 2019/03/27

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 : Loctite 5970 Flange Sealant

製品コード : 08826-WA210

## 供給者情報

供給者の会社名称 : トヨタ自動車株式会社

住所 : 愛知県豊田市トヨタ町1番地 471-8571

電話番号 : 0565282121

緊急連絡電話番号 : 0565282121

## 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : シーラント

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

## GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

## GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

## 成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	官報公示整理番号
石灰石	1317-65-3	$\geq 30 - < 40$	
炭酸カルシウム	471-34-1	$\geq 1 - < 10$	1-122
ジメチルジクロロシラン処理シリカ	68611-44-9	$\geq 1 - < 10$	
1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン	999-97-3	$\geq 1 - < 2.5$	2-2955, 2-2044, 9-1324, 2-2044

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/08/15  
 1.1 2019/08/15 4105698-00002 初回作成日: 2019/03/27

トリメトキシビニルシラン	2768-02-7	>= 1 - < 10	2-2066
カーボンブラック	1333-86-4	>= 1 - < 10	
3-アミノプロピルトリエトキシシラン	919-30-2	>= 0.1 - < 1	2-2061
石英	14808-60-7	>= 0.1 - < 1	1-548
ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタナン	68299-15-0	>= 0.1 - < 1	3-3424

## 4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 事故の場合や、気分がすぐれないときは直ちに医者の診察を受ける。  
 症状が長引く場合、または疑問がある場合は、医師の指示を受ける。
- 吸入した場合 : 吸い込んだ場合、新鮮な空気のところへ移動する。  
 医療処置を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 接触した場合、直ちに皮膚を石けんと多量の水で洗い流す。  
 汚染した衣服および靴を脱ぐ。  
 医療処置を受ける。  
 再使用前に衣服を洗う。  
 靴を再使用する前に完全に洗う。
- 眼に入った場合 : 予防措置として、水で眼を洗浄する。  
 刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合、無理に吐かせない。  
 医療処置を受ける。  
 水で口をよくすすぐ。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 知見なし。
- 応急措置をする者の保護 : 救命救急要員は自らの安全に注意を払い、推奨されている保護衣を使用すること。曝露の可能性がある場合は、項目 8 の適切な個人保護具を参照のこと（項目 8 を参照）。
- 医師に対する特別な注意事項 : 支持療法および対症療法を受けること。

## 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水噴霧  
 耐アルコール泡消火剤  
 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)  
 粉末消火剤

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 特有の危険有害性 : 燃烧生成物への曝露は健康に害を及ぼす場合がある。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物  
ケイ素酸化物  
金属酸化物  
窒素酸化物 (NOx)
- 特有の消火方法 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。  
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。  
安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。  
区域より退避させること。
- 消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。  
保護具を使用する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。  
安全な取り扱いの助言や、個人保護具の推奨事項に従う。
- 環境に対する注意事項 : 環境への放出は必ず避けなければならない。  
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。  
広範囲に広まるのを防ぐ（封じ込めまたはオイルバリアなどによる）。  
汚染された洗浄水を保管し、処分する。  
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 不活性な吸収材で吸収させる。  
多量にこぼれた場合、防液堤を築く等の適切な封じ込め手段を講じて、広がらないようにすること。防液堤に使用した資材をポンプで吸い上げることができる場合には、回収した物質を適切な容器内に保管する。  
漏洩物質を適切な吸収剤で除去すること。  
本製品を放出、廃棄する際には、各地方自治体および国の規則に従って処理すること。その放出に使用された物質についても同様である。どの規則が適用されるかを確認する必要がある。  
本 SDS の項目 13 および 15 において、地方自治体および国の法規制の記載あり。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い  
技術的対策 : ばく露防止及び保護措置の項の設備対策を参照。

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

- 局所排気, 全体換気 : 適切な換気装置の下でのみ使用する。
- 安全取扱注意事項 : 皮膚や衣服に付けない。  
蒸気やミストの吸い込みを避けること。  
飲み込まない。  
眼との接触を避ける。  
職場曝露調査の結果に基づき、産業性の衛生および安全性の実行規定に従い取り扱うこと  
水に近づけないようにする。  
防湿する。  
漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。
- 接触回避 : 酸化剤  
水
- 衛生対策 : 通常の使用中に化学物質へのばく露の可能性がある場合は、作業場所の近くにアイフラッシングシステムおよび安全シャワーを設置してください。  
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。  
汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。
- 保管**
- 安全な保管条件 : 適切なラベルのついた容器に入れておく。  
各国の規定に従って保管する。
- 混触禁止物質 : 次の製品種類といっしょに保管しない:  
酸化性固体  
酸化性液体
- 安全な容器包装材料 : 適さない材質: 知見なし。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
石灰石	1317-65-3	OEL-M (吸入性粉じん)	2 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
	詳細情報: 第3種粉塵, 石綿繊維および1%以上の結晶質シリカを含まないこと			
		OEL-M (総粉じん)	8 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
	詳細情報: 第3種粉塵, 石綿繊維および1%以上の結晶質シリカ			

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/08/15  
 1.1 2019/08/15 4105698-00002 初回作成日: 2019/03/27

	を含まないこと			
炭酸カルシウム	471-34-1	OEL-M (吸入性粉じん)	2 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
	詳細情報: 第 3 種粉塵			
		OEL-M (総粉じん)	8 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
	詳細情報: 第 3 種粉塵			
カーボンブラック	1333-86-4	OEL-M (吸入性粉じん)	1 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
	詳細情報: 第 2 種粉塵, 発がん物質, 「第 2 群 B」に分類される物質は, 証拠が比較的十分でない物質, すなわち, 疫学研究からの証拠が限定的であり, 動物実験からの証拠が十分でない. または, 疫学研究からの証拠はないが, 動物実験からの証拠が十分である.			
		OEL-M (総粉じん)	4 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
	詳細情報: 第 2 種粉塵, 発がん物質, 「第 2 群 B」に分類される物質は, 証拠が比較的十分でない物質, すなわち, 疫学研究からの証拠が限定的であり, 動物実験からの証拠が十分でない. または, 疫学研究からの証拠はないが, 動物実験からの証拠が十分である.			
		TWA (吸入濃度)	3 mg/m <sup>3</sup>	ACGIH
ビス(ネオデカノールオキシ)ジ옥チルスチタン	68299-15-0	TWA	0.1 mg/m <sup>3</sup> (錫)	ACGIH
		STEL	0.2 mg/m <sup>3</sup> (錫)	ACGIH
石英	14808-60-7	OEL-C (吸入性粉じん)	0.03 mg/m <sup>3</sup> (シリカ)	日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
	詳細情報: 吸入性結晶質シリカおよび吸入性粉塵は以下の捕集率 R (dae) で捕集された粒子の質量濃度である. $R (dae) = 0.5 [1 + \exp(-0.06dae)] [1 - F(x)]$ dae: 空気動学的粒子径 ( $\mu m$ ), $F(x)$ : 標準正規変数の累積分布関数 $x = \ln(dae/\Gamma) / \ln(\Sigma)$ , $\ln$ 自然対数, $\Gamma = 4.25 \mu m$ , $\Sigma = 1.5$ , 発がん以外の健康影響を指標として許容濃度が示されている物質. III. 発がん性分類の前文参照, 発がん物質, 「第 1 群」はヒトに対して発がん性があると判断できる物質である. この群に分類される物質は, 疫学研究からの十分な証拠がある.			
		TWA (呼吸濃度)	0.025 mg/m <sup>3</sup> (シリカ)	ACGIH

これら物質は製品内でしっかりと結合しているため、粉塵吸引の危険性の原因にはならない。

炭酸カルシウム

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/08/15  
 1.1 2019/08/15 4105698-00002 初回作成日: 2019/03/27

## 分解生成物の労働衛生上の露出限度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
アンモニア	7664-41-7	OEL-M	25 ppm 17 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
		TWA	25 ppm (アンモニア)	ACGIH
		STEL	35 ppm (アンモニア)	ACGIH
メタノール	67-56-1	OEL-M	200 ppm 260 mg/m <sup>3</sup>	日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
	詳細情報: 第 2 群: ヒトに対しておそらく生殖毒性を示すと判断される物質, 経皮吸収			
		ACL	200 ppm	安衛法 (管理濃度)
		TWA	200 ppm	ACGIH
		STEL	250 ppm	ACGIH

**設備対策** : 処理により危険有害化合物が発生することがある (項目 10 を参照)。  
 特に、閉所では十分な換気の確保が必要。  
 作業場における曝露濃度を最低限に抑えること。

**保護具**

**呼吸用保護具** : 適切な局所排気装置が利用できない場合、またはばく露評価で推奨ガイドラインの範囲外のばく露が示された場合は、呼吸保護器具を使用しましょう。

フィルタータイプ : 自給式呼吸器

**手の保護具**

材質 : ニトリルゴム  
 破過時間 : 480 min  
 手袋の厚さ : 0.4 mm  
 防護指数 : クラス 6

材質 : ニトリルゴム  
 破過時間 : 30 min  
 手袋の厚さ : 0.4 mm  
 防護指数 : クラス 2

**備考** : 危険物質の濃度や量により、作業場に合った化学物質防護手袋を選ぶこと。特殊作業に使用する上記の手袋の耐化学物

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

質性を手袋の製造元に問い合わせることを推奨する。休憩前や終業時には手を洗う。

- 眼の保護具 : 次の個人保護具を着用する :  
保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 化学的耐性データおよび局所における曝露可能性の評価に基づいて適切な保護衣を選択すること。  
不浸透性の保護衣（手袋、前掛け、長靴など）を使用することで皮膚への接触を避ける。

## 9. 物理的及び化学的性質

- 外観 : ペースト
- 色 : 黒色
- 臭い : アルコール臭
- 臭いのしきい(閾)値 : データなし
- pH : データなし
- 融点・凝固点 : データなし
- 沸点, 初留点及び沸騰範囲 : データなし
- 引火点 : 100 - < 200 ° C
- 蒸発速度 : データなし
- 燃焼性 (固体、気体) : 非該当
- 可燃性 (液体) : 発火性 (引火点参照)
- 爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし
- 爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし
- 蒸気圧 : < 6.61 hPa (25 ° C)
- 相対蒸気密度 : データなし
- 密度 : 1.4 g/cm<sup>3</sup>
- 溶解度

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

---

水溶性	: 重合
n-オクタノール／水分配係数	: 非該当
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
粘度	
動粘度 (動粘性率)	: データなし
爆発特性	: 非爆発性
酸化特性	: 本製品は酸化性物質としては分類されない。
粒子サイズ	: 非該当

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 反応性危険としては分類されない。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 強い酸化剤と反応することがある。 水分又は湿気との接触により有害な分解生成物が生成される。
避けるべき条件	: 湿気への暴露。
混触危険物質	: 酸化剤 水
危険有害な分解生成物	
水分又は湿気との接触	: アンモニア メタノール

---

## 11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報	: 吸入 皮膚接触 摂取 眼に入った場合
---------------	-------------------------------

**急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**製品:**



## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

急性毒性（経口） : 急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg  
方法: 計算による方法

急性毒性（吸入） : 急性毒性推定値: > 20 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 蒸気  
方法: 計算による方法

急性毒性（経皮） : 急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg  
方法: 計算による方法

**成分:****石灰石:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 420  
アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 3 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 403  
アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 402  
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**炭酸カルシウム:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 420  
アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 3 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 403  
アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

方法: OECD 試験ガイドライン 402

アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

**ジメチルジクロロシラン処理シリカ:**

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 2.8 mg/l

曝露時間: 1 h

試験環境: 粉じん/ミスト

アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。

**1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン:**

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): 851 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): 15 mg/l

曝露時間: 4 h

試験環境: 蒸気

アセスメント: 呼吸器官に腐食性である。

急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ): 547 mg/kg

**トリメトキシビニルシラン:**

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): 16.8 mg/l

曝露時間: 4 h

試験環境: 蒸気

急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ): > 2,000 mg/kg

アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

**カーボンブラック:**

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 10,000 mg/kg

**3-アミノプロピルトリエトキシシラン:**

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): 1,490 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 0.145 mg/l

曝露時間: 6 h

試験環境: 蒸気

方法: OECD 試験ガイドライン 403

急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ): 4,076 mg/kg

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

---

**石英:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

**ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタンナン:**

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg  
アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 402  
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**皮膚腐食性及び皮膚刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****石灰石:**

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激なし  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**炭酸カルシウム:**

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激なし

**ジメチルジクロロシラン処理シリカ:**

種 : ウサギ  
結果 : 皮膚刺激なし

**1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン:**

種 : ウサギ  
結果 : 皮膚刺激なし

**トリメトキシビニルシラン:**

種 : ウサギ  
結果 : 皮膚刺激なし

**カーボンブラック:**

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

---

種 : ウサギ  
結果 : 皮膚刺激なし

**3-アミノプロピルトリエトキシシラン:**

種 : ウサギ  
結果 : 3分~1時間接触すると腐食性がある

**ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタンナン:**

種 : 再生ヒト表皮 (RhE)  
方法 : OECD 試験ガイドライン 439  
結果 : 皮膚刺激なし  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****石灰石:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**炭酸カルシウム:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

**ジメチルジクロロシラン処理シリカ:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし

**1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

**トリメトキシビニルシラン:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

---

**カーボンプラック:**

種	: ウサギ
結果	: 眼への刺激なし
方法	: OECD 試験ガイドライン 405

**3-アミノプロピルトリエトキシシラン:**

種	: ウサギ
結果	: 眼に対する不可逆的影響

**ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタンナン:**

種	: ウサギ
結果	: 眼への刺激なし
方法	: OECD 試験ガイドライン 405
備考	: 類似する物質から得られたデータに基づく

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****石灰石:**

試験タイプ	: 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)
暴露の主経路	: 皮膚接触
種	: マウス
方法	: OECD 試験ガイドライン 429
結果	: 陰性
備考	: 類似する物質から得られたデータに基づく

**炭酸カルシウム:**

試験タイプ	: 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)
暴露の主経路	: 皮膚接触
種	: マウス
方法	: OECD 試験ガイドライン 429
結果	: 陰性

**1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン:**

試験タイプ	: ビューラー法
暴露の主経路	: 皮膚接触
種	: モルモット
方法	: OECD 試験ガイドライン 406
結果	: 陰性

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**トリメトキシビニルシラン:**

試験タイプ : マキシマイゼーション試験  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406  
結果 : 陰性

**カーボンブラック:**

試験タイプ : ビューラー法  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406  
結果 : 陰性

**3-アミノプロピルトリエトキシシラン:**

試験タイプ : ビューラー法  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : モルモット  
結果 : 陽性

アセスメント : ヒトへの皮膚感作性の兆候または証拠があり。

**ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタンナン:**

試験タイプ : 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)  
暴露の主経路 : 皮膚接触  
種 : マウス  
方法 : OECD 試験ガイドライン 429  
結果 : 陰性  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****石灰石:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陰性

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

---

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**炭酸カルシウム:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性

**ジメチルジクロロシラン処理シリカ:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
結果: 陰性

**1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 変異原性 (in vivo 哺乳類骨髓細胞遺伝学的試験、染色体分析)  
種: ラット  
投与経路: 腹腔内注射  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**トリメトキシビニルシラン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: マウス  
投与経路: 腹腔内注射  
結果: 陰性

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

---

**カーボンブラック:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性

試験タイプ: 哺乳動物細胞を用いる in vitro 姉妹染色分体交換試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 479  
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 小核試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 487  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: キイロショウジョウバエにおける伴性劣性致死試験 (in vivo)  
種: *Drosophila melanogaster* (キイロショウジョウバエ)  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 477  
結果: 陰性

**3-アミノプロピルトリエトキシシラン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性

試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES)  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: マウス  
投与経路: 腹腔内注射  
結果: 陰性

**ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタンナン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
方法: OECD 試験ガイドライン 476  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく



## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

---

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)  
種: マウス  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 474  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**発がん性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****ジメチルジクロロシラン処理シリカ:**

種 : ラット  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 2 年  
結果 : 陰性

**カーボンブラック:**

種 : ラット  
投与経路 : 吸入  
曝露時間 : 24 ヶ月  
結果 : 陽性

種 : ラット  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 2 年  
結果 : 陰性

発がん性 - アセスメント : 証拠の重要性からすると、発がん性物質として分類されない

**3-アミノプロピルトリエトキシシラン:**

種 : マウス  
投与経路 : 皮膚接触  
曝露時間 : 24 月  
結果 : 陰性

**石英:**

種 : ヒト  
投与経路 : 吸入 (粉じん/ミスト/煙)  
結果 : 陽性  
備考 : これら物質は製品内でしっかりと結合しているため、粉塵吸引の危険性の原因にはならない。

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/08/15  
1.1 2019/08/15 4105698-00002 初回作成日: 2019/03/27

---

**生殖毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****石灰石:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**炭酸カルシウム:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 414  
結果: 陰性

**ジメチルジクロロシラン処理シリカ:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/08/15  
1.1 2019/08/15 4105698-00002 初回作成日: 2019/03/27

---

**1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

**トリメトキシビニルシラン:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 吸入(蒸気)  
結果: 陰性

**カーボンブラック:**

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 414  
結果: 陰性

試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: マウス  
投与経路: 吸入(粉じん/ミスト/煙)  
結果: 陰性

**3-アミノプロピルトリエトキシシラン:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
結果: 陰性

**ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタンナン:**

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陰性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験  
種: ラット  
投与経路: 飲み込んだ場合  
方法: OECD 試験ガイドライン 422  
結果: 陽性  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

生殖毒性 - アセスメント : 動物実験によると発育に悪影響があることが一部立証されている。

**特定標的臓器毒性, 単回ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 反復ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****ジメチルジクロロシラン処理シリカ:**

暴露の主経路 : 吸入(粉じん/ミスト/煙)  
アセスメント : 濃度範囲 0.2 mg/l/6h/d 以下では動物における重大な健康への悪影響は無かった。

**トリメトキシビニルシラン:**

暴露の主経路 : 飲み込んだ場合  
アセスメント : 濃度範囲 100 mg/kg bw 以下では動物における重大な健康への悪影響は無かった。

**ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタンナン:**

暴露の主経路 : 飲み込んだ場合

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/08/15  
1.1 2019/08/15 4105698-00002 初回作成日: 2019/03/27

標的臓器 : 胸腺  
アセスメント : 濃度範囲 10 mg/kg bw 未満で動物における重大な健康への悪影響が発生した。

**反復投与毒性****成分:****石灰石:**

種 : ラット  
NOAEL : > 300 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 28 Days  
方法 : OECD 試験ガイドライン 422  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**炭酸カルシウム:**

種 : ラット  
NOAEL : > 1,000 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 28 Days  
方法 : OECD 試験ガイドライン 422

**ジメチルジクロロシラン処理シリカ:**

種 : ラット  
LOAEL : 0.035 mg/l  
投与経路 : 吸入(粉じん/ミスト/煙)  
曝露時間 : 13 週

**1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン:**

種 : ラット  
NOAEL : > 2.6 mg/l  
投与経路 : 吸入(蒸気)  
曝露時間 : 13 週

**トリメトキシビニルシラン:**

種 : ラット  
LOAEL : 62.5 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 54 Days  
方法 : OECD 試験ガイドライン 422

**3-アミノプロピルトリエトキシシラン:**

種 : ラット  
NOAEL : 200 mg/kg

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

LOAEL : 600 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 90 Days  
方法 : OECD 試験ガイドライン 408

**石英:**

種 : ヒト  
LOAEL : 0.053 mg/m<sup>3</sup>  
投与経路 : 吸入(粉じん/ミスト/煙)  
備考 : これら物質は製品内でしっかりと結合しているため、粉塵吸引の危険性の原因にはならない。

**ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタンナン:**

種 : ラット  
NOAEL : 5 mg/kg  
LOAEL : 25 mg/kg  
投与経路 : 飲み込んだ場合  
曝露時間 : 28 Days  
方法 : OECD 試験ガイドライン 422  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**吸引性呼吸器有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**12. 環境影響情報****生態毒性****成分:****石灰石:**

魚毒性 : LL50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): > 100 mg/l  
曝露時間: 96 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 203  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : LL50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 100 mg/l  
に対する毒性  
曝露時間: 48 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 202  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

藻類/水生生物に対する毒性 : EL50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 14 mg/l  
曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

備考: 溶解度限界値における毒性無し  
類似する物質から得られたデータに基づく

EL10 (*Desmodesmus subspicatus* (緑藻)): > 14 mg/l  
曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201  
備考: 溶解度限界値における毒性無し  
類似する物質から得られたデータに基づく

微生物に対する毒性 : EC50: > 100 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**炭酸カルシウム:**

魚毒性 : LL50 (*Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)): > 100 mg/l  
曝露時間: 96 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EL50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): > 100 mg/l  
に対する毒性 : 曝露時間: 48 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : NOELR (*Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻)): 50 mg/l  
曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

EL50 (*Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻)): > 100 mg/l  
曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

微生物に対する毒性 : 最大無影響濃度: 1,000 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209

EC50: > 1,000 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209

**ジメチルジクロロシラン処理シリカ:**

魚毒性 : LC50 (*Brachydanio rerio* (ゼブラフィッシュ)): > 10,000 mg/l  
曝露時間: 96 h

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

---

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 10,000 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 24 h

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Scenedesmus subspicatus): > 10,000 mg/l  
曝露時間: 72 h

**1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン:**

魚毒性 : LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): 88 mg/l  
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 80 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 50 mg/l  
曝露時間: 72 h

最大無影響濃度 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 7.5 mg/l  
曝露時間: 72 h

微生物に対する毒性 : EC50: 6,670 mg/l  
曝露時間: 0.5 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**トリメトキシビニルシラン:**

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 191 mg/l  
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 168.7 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 957 mg/l  
曝露時間: 72 h

最大無影響濃度 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 957 mg/l  
曝露時間: 72 h

**カーボンブラック:**

魚毒性 : LL50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 1,000 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EL50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 5,600 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 24 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 202



## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

藻類／水生生物に対する毒性 : EL10 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 10,000 mg/l  
曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

EL50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 10,000 mg/l  
曝露時間: 72 h  
被験物質: 水性画分  
方法: OECD 試験ガイドライン 201

**3-アミノプロピルトリエトキシシラン:**

魚毒性 : LC50 (Brachydanio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 934 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 331 mg/l  
に対する毒性  
曝露時間: 48 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類／水生生物に対する毒性 : ErC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 1,000 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: 指令 67/548/EEC, Annex V, C. 3.

最大無影響濃度 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 1.3 mg/l  
曝露時間: 72 h  
方法: 指令 67/548/EEC, Annex V, C. 3.

微生物に対する毒性 : EC10 (Pseudomonas putida (シュードモナス - プチダ)): 13 mg/l  
曝露時間: 5.75 h

**石英:****環境毒性アセスメント**

急性水生毒性 : 溶解度限界値における毒性無し

慢性水生毒性 : 溶解度限界値における毒性無し

**ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタンナン:**

魚毒性 : LC50 (Danio rerio (ゼブラフィッシュ)): > 0.09 mg/l  
曝露時間: 96 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 203  
備考: 溶解度限界値における毒性無し  
類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 0.21 mg/l  
に対する毒性  
曝露時間: 48 h

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

方法: OECD 試験ガイドライン 202  
備考: 溶解度限界値における毒性無し  
類似する物質から得られたデータに基づく

藻類／水生生物に対する毒性 : EC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 0.0018 mg/l  
曝露時間: 72 h

方法: OECD 試験ガイドライン 201  
備考: 溶解度限界値における毒性無し  
類似する物質から得られたデータに基づく

最大無影響濃度 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): 0.00097 mg/l

曝露時間: 72 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 201  
備考: 溶解度限界値における毒性無し  
類似する物質から得られたデータに基づく

微生物に対する毒性 : EC50: 1,000 mg/l  
曝露時間: 3 h  
方法: OECD 試験ガイドライン 209  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**残留性・分解性****成分:****1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。  
生分解: 15.3 %  
曝露時間: 28 d  
方法: 指令 67/548/EEC, Annex V, C. 4. E.

**トリメトキシビニルシラン:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。  
生分解: 51 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301F

**3-アミノプロピルトリエトキシシラン:**

水中での安定性 : 分解半減期 (DT50): 8.5 h

**ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタンナン:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。  
生分解: 1.9 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD 試験ガイドライン 301  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

---

**生体蓄積性****成分:****1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシラザン:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 1.22

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**3-アミノプロピルトリエトキシシラン:**

生体蓄積性 : 種: Cyprinus carpio (コイ)  
生物濃縮因子 (BCF) : 3.4  
方法: OECD 試験ガイドライン 305C

**ビス(ネオデカノールオキシ)ジオクチルスタンナン:**

生体蓄積性 : 種: Oncorhynchus mykiss (ニジマス)  
生物濃縮因子 (BCF) : < 100  
方法: OECD 試験ガイドライン 305  
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

**土壌中の移動性**

データなし

**オゾン層への有害性**

非該当

**他の有害影響**

データなし

---

**13. 廃棄上の注意****廃棄方法**

残余廃棄物 : 地方自治体の規制に従い処分する。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた  
廃棄物処理業者に委託する。  
特に指定が無い場合、未使用品として廃棄する。

---

**14. 輸送上の注意****国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

危険物として規制されていない

**航空輸送 (IATA-DGR)**

危険物として規制されていない

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2019/08/15  
 1.1 2019/08/15 4105698-00002 初回作成日: 2019/03/27

**海上輸送 (IMDG-Code)**

危険物として規制されていない

**MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)**

供給された状態の製品には非該当。

**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

**15. 適用法令****関連法規****消防法**

第 4 類, 第三石油類, 非水溶性液体, (2000 リットル), 危険等級 III

**化審法**

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

**健康障害防止指針公表物質**

非該当

**変異原性の認められた化学物質 (既存化学物質)**

非該当

**変異原性の認められた化学物質 (新規届出化学物質)**

非該当

**名称等を通知すべき危険物及び有害物**

法第 57 条の 2 (施行令別表第 9)

化学名	番号	含有量 (%)
カーボンブラック	130	>=1 - <10
すず及びその化合物	322	>=0.1 - <1
結晶質シリカ	165 の 2	>=1 - <10

**名称等を表示すべき危険物及び有害物**

法第 57 条 (施行令第 18 条)

化学名	番号
カーボンブラック	130
結晶質シリカ	165 の 2

**特定化学物質障害予防規則**

非該当

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

**鉛中毒予防規則**

非該当

**四アルキル鉛中毒予防規則**

非該当

**有機溶剤中毒予防規則**

非該当

**労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)**

非該当

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**麻薬及び向精神薬取締法**

麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

特定麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**16. その他の情報****詳細情報**引用文献 : 自社技術データ、原材料 SDS に基づくデータ、OECD eChem  
ポータルおよび欧州化学物質局 <http://echa.europa.eu/>の検

## Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

## 索結果

日付フォーマット : 年/月/日

## その他の略語の全文

ACGIH : 米国。ACGIH 限界閾値 (TLV)  
 安衛法 (管理濃度) : 作業環境評価基準、健康障害防止指針  
 日本産業衛生学会 許容濃度 : 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 -I. 化学物質の許容濃度等の勧告

ACGIH / TWA : 8 時間、時間加重平均  
 ACGIH / STEL : 短時間暴露限界  
 安衛法 (管理濃度) / ACL : 管理濃度、基準濃度  
 日本産業衛生学会 許容濃度 : 許容濃度  
 等の勧告 / OEL-M  
 日本産業衛生学会 許容濃度 : 最大許容濃度  
 等の勧告 / OEL-C

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - テリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性 (物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

この安全データシート (以下「SDS」という) で提供する情報 (以下「本情報」という) は、本書作成時点において、弊社の最善の知識、情報、及び信念のもとで正確であると判断したものです。本情報は、製品の安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄及び漏洩に関するガイダンスとしてのみ作成されており、いかなる保証又は品質規格をなすものではありません。本情報は、SDSの頭書に示されている特定された製品に関するものであり、当該本製品が他の製品と組み合わせ、又はプロセス中で使用される場合、本文中に言及がない限り、有効にはならない可能性があります。本製品の使用者各位においては、本情報及び推奨事項を適用する場合に、使用者各位の最終製品における本製品の適切な評価を含めて、使用者各位の意図する方法での特定の状況における本製品の取扱い、使用、処理、及び保管について、確認願います。

Loctite 5970 Flange Sealant

版番号	改訂日:	整理番号:	前回改訂日: 2019/08/15
1.1	2019/08/15	4105698-00002	初回作成日: 2019/03/27

---

JP / JA